

平成30年度第3回茅ヶ崎市立松林公民館運営審議会会議録

| | |
|-----------|---|
| 議題 | 1 平成30年度主催事業の報告について 2 第36回松林公民館まつりについて 3 諮問・答申について 4 その他 |
| 日時 | 平成30年11月28日(水)14時00分から15時00分 |
| 場所 | 茅ヶ崎市立松林公民館会議室1 |
| 出席者氏名 | 委員 渡 邊 富美子 滝 本 誠 (会長) 上遠野 宏 枝 (副会長) 松 浦 保 至 神 谷 優 子 島 村 淑 子 竹 松 克 昌 事務局 担当課長 森 井 武 主査 目 瀬 敬 子 |
| 会議資料 | 会議次第 (資料1) 平成30年度茅ヶ崎市立松林公民館主催事業 (資料2) 第36回松林公民館まつりプログラム (その他) 第60回神奈川県公民館大会開催要綱 |
| 会議の公開・非公開 | 公開 |
| 非公開の理由 | |
| 傍聴者数 | 0人 |

(会議の概要)

14時00分開始

事務局

ただいまより、平成30年度第3回茅ヶ崎市立松林公民館運営審議会を開催いたします。また、本日の傍聴のお申し出はございません。

議題に入ります前に、資料の御確認をお願いいたします。会議次第、資料1「平成30年度主催事業」、資料2「第36回松林公民館まつりプログラム」、その他の資料といたしまして、第60回神奈川県公民館大会開催要綱をお配りしておりますが、お揃いでしょうか。

それでは議事進行につきましては、茅ヶ崎市立公民館条例施行規則第13条第1項に会議は会長が招集し議長となるとありますので、これより滝本会長に議事進行をお願いいたします。

滝本会長

議事を進めてまいります。この会議は公開となっております。会議録を作成するにあたりまして、会議録には会長と委員1名の署名が必要となります。今回は神谷委員でお願いいたします。

島村委員

承知しました。

滝本会長

それでは、議題1「平成30年度主催事業の報告について」事務局より説明を願います。

事務局

それでは議題1「平成30年度主催事業の報告について」説明させていただきます。

資料1をご覧ください。今回は、主に6月中旬以降から11月中旬ぐらいまでに実施した事業を中心に報告させていただきます。

まずは、1「家庭教育支援関連事業」です。ア「子育てホッと広場」、イ「子育てフリースペース」、ウ「乳幼児健康相談」につきましては、子育て中の方を対象に実施している事業ですが、前回以降も予定通り実施し、天候などにより多少の増減はありますが、毎回多くの方に御参加いただいております。

次に、今年度から新たに実施いたしました5ページ、ク「スマイリングママサロン」

です。こちらは、5館の公民館が連携し、「ぽかぽか保育園」と協働で行っている事業です。母親がひとりで、子育て、育児に悩まないように「産後の体操」を通じて、子育て中の親の不安や閉塞感の解消に努めるとともに、情報交換等を通じて悩みを分かち合いながら「孤独な子育て」を回避することを目的としています。今回初の試みでしたが、募集定員を大幅に上回る申し込みがあり、アンケート調査でも好評であったことから、引き続き来年度も実施する方向で調整を進めているところです。

なお、最近の松林公民館の家庭教育支援事業の大きな特徴といたしましては、これまであまり公民館を利用したことがないような方達も多く参加していただいています。事業を担当していただく講師の皆さんにつきましても、地域の子育て世代の方々が多く、また、事業の周知方法等につきましても広報紙やホームページだけではなく、駅前の子育て支援センターなどにチラシ等を配架することにより、こうした新たな公民館利用者が増加しているものと考えております。引き続き、家庭教育支援事業に限らずこうした情報発信についても積極的に取り組んでまいりたいと考えております。1「家庭教育支援関連事業」につきましては以上となります。

続きまして、2「子ども事業」になります。こちらは、夏休みを中心に事業を実施しています。ア「子どもの広場」につきましては、7月以降、8月、10月と予定通り実施し、多くのお子さん、保護者の方に御参加いただいております。

イ「子ども将棋スペース」につきましても、毎月2回、第2、第4土曜日に実施し一定数のお子さんが参加されており、来月12月15日（土曜日）に、将棋大会の開催も予定しております。続きまして、7ページのク「子ども卓球教室」につきましては、昨年度初めて実施した事業ですが、こちらは、講師の方がユニバーシアード北京大会で3位の持ち主であり、スポーツとして卓球を楽しむということを基本コンセプトに松林中学校の卓球部の皆さんにもボランティアとして参加いただきました。昨年度に引き続き2回目の開催となりますが、卓球を通じて大人と子どもの多世代、異世代交流が図られたと考えております。

続きまして、8ページのサ「子ども陶芸教室」につきましては、昨年度から実施した事業であり、プロから物づくりの手順や考え方、楽しさを体験するとともに、地域の子どもたちの友達づくりや若い方々が公民館に来館するきっかけづくりとすることを主目的としています。この陶芸教室につきましては、今年度末にも「親子陶芸教室」として実施する予定です。

次に、シ「松林児童合唱教室」につきましては、今年度から実施している事業です。これは、松浪小学校の教諭であられる楠本勝先生に御協力いただき、「公民館まつり」で発表することを目標に練習を行ってまいりました。当初の目標を達成したわけではございますが、子どもたちは引き続き練習を行いたいということなので、3月に行う松林音

楽祭への参加も視野に入れて練習を進めていきたいと考えています。2「子ども事業」につきましては以上となります。

続いて、9ページの3「地域交流事業」です。イ「シネマ松林」につきましては、毎月1回実施しており、映画鑑賞のみならず上映後にお茶を飲む時間等を設けまして、思い出話などを話しながら交流を図ることのできる場所にもなっており、参加者もある程度安定したものとなっています。次に、エ「松林公民館畑クラブ」ですが、現在、冬野菜である大根、白菜、かぶ、小松菜、ブロッコリー、サニーレタス等を育てています。発育状況といたしましては、日陰であり厳しい状況ではありますが、よろしければお帰りの際に裏庭の畑をのぞいていただき、アドバイス等ありましたお願いできればと思います。

次に、オ「季節の行事体験」ですが、こちらは10月の終わりにハロウィンの仮装をして遊びに来てくれたらお菓子をあげるといった内容で実施いたしました。毎月、公民館で発行しております講座情報紙を松林地区、小和田地区に配架という案内でしたが、多くの子どもたちが遊びに来てくれましたので、引き続きこうしたイベントを通じて公民館に足を運ぶきっかけを作ってまいりたいと考えております。3「地域交流事業」については以上となります。

続いて、12ページ、4「社会的要請課題をテーマとした事業」になります。13ページのオ「松林赤とんぼ～のぼせ健康寿命！！みんなで楽しく「セルフケア」～」につきましては、健康体操と健康に役立つお話、最後はお茶を飲みながらおしゃべりをしてといった内容で月に2回実施しております。こちらの事業につきましては、松林地区地域包括支援センターくるみとの共催事業として行っておりまして、その他にもくるみさんを通じて健康体操のご指導をいただく業者さんをご紹介いただいたり、ちがさき高齢者支援リーダーの方々の御協力をいただき実施しております。

次に、14ページのカ「R e l a x ままヨガ」につきましては、子育てに追われているお母さんに、ヨガにチャレンジしていただくとともに、講師に子育て中のお母さんを迎え、共通の話題を持つことで仲間意識を育み、孤独な子育てからお母さんたちを救う狙いがあります。次に、キ「布ぞうり作り「わたしのぞうり」」、15ページのシ「リサイクルエコバッグ作り」につきましては、愛着ある古いTシャツや不要になった傘の柄を使って、オリジナルの草履、エコバックを作成するものです。講師も地域の方をお願いしており、今、話題のリサイクル、エコといったこともあり、参加者も一定数を確保し、参加者同士の交流を深めることができたと考えております。引き続き、来年度も両事業につきましては、実施してまいりたいと考えております。4「社会的要請課題をテーマとした事業」については以上となります。

続きまして、16ページ、5「学習成果の還元事業」に移ります。17ページのエ「松

林ホノルルデイ」につきましては、今年で4回目の開催となります。開催時期につきましても7月1日から8月4日までの市のホノルルウィークの期間に合わせて実施し、昨年度以上の皆さまに来館していただきました。引き続き、来年度以降にも実施してまいりたいと考えております。次に、オ「夏休み松林子どもサークル体験」です。こちらも松林公民館では毎年おなじみになってきましたが、夏休み中に小学生が公民館で活動するサークルの活動を体験できるというもので、今年は、12サークルに御協力をいただき、述べ196人の小学生が参加しました。5「学習成果の還元事業」については以上となります。

次に、6「公民館ふれあい事業」です。ア「松林うたごえ広場」ですが、秋のうたごえと題して、9月17日に実施いたしました。次に、ク「文学講座」につきましては、こちらも松林公民館では長く続き、多くの方に御参加いただいている事業ですが、今回は「トキメク！日本近代の恋愛文学」と題し、10月に3回実施し、述べ80名の方に御参加いただきました。主催事業の報告につきましては以上となります。

滝本会長

事務局の説明が終わりました。何か質問はありますか。

上遠野委員

13ページのオ「松林赤とんぼクラブ」ですが、車椅子の方の参加は可能でしょうか。

事務局

先日もお一人いらっしゃいまして、座ってできる運動がほとんどなので、車いすの方も参加は可能です。協力団体でありますニッショウスマイルステーションの皆さんが行う時は座ったものがほとんどです。また、茅ヶ崎市の高齢者支援リーダーさんの時には茅ヶ崎体操などを行いますが、茅ヶ崎体操も座ってできる体操などもありますので、問題はないと思います。

上遠野委員

ありがとうございます。

竹松委員

2ページのア「子育てホッと広場」についてですが、毎回非常に多くの方々が来られていますね。その中で、4月が6人で5月以降が30人前後に推移していますが、なぜ、4月が少なかったのでしょうか。

事務局

これはなんとも言えないのですが、今回は天候が大きく影響をしていると考えます。また、この時期は引越しの時期などとも重なるため、どうしても人数が少ないのが実情です。そのため、こうした子育て世代の方々が無理なく参加できるような日時の設定などについても、引き続き検討してまいりたいと考えております。

滝本会長

それでは、特に質問も無いようですので、議題2「第36回松林公民館まつりについて」に移りたいと思います。事務局より説明をお願いいたします。

事務局

はい、それでは、お配りしております公民館まつりのプログラムに沿って第36回松林公民館まつりの概要につきましてご報告させていただきます。公民館まつりにつきましては、11月9日（金）の前夜祭、10日（土）、11日（日）のまつり本番と3日間にわたり開催をいたしましたものでございます。

まず、前回の審議会でもお話しさせていただきましたように、公民館まつりを開催するに際し、実行委員を募集いたしまして、お集まりいただいた委員の皆さまにより組織される「公民館まつり実行委員会」に市が委託する形をとっております。

実行委員会には、実行委員会企画部門、ステージ部門、模擬店部門、広報部門、駐車駐輪部門、展示部門などがあり、それぞれ役割分担されております。

まつりの全体会議につきましては、公民館まつり開催までに6回開催され、必要に応じて各部門の打合せなども行われました。また、12月12日（水）に開催を予定しております第7回実行委員会において、会計報告や反省会などを行い、その結果を来年度に繋げていきたいと考えております。

それでは、お配りしておりますプログラムをご覧ください。9日（金）午前10時から「松林地区の宝物を探そう」と題しまして、茅ヶ崎歩こう会の皆さんと連携し、街あるきを実施するとともに、17時からチャリティーカラオケ広場も開催し、多くの方々にご来館いただきました。

次に、まつり本番でございますが、ステージ部門におきましては、10日（土）～11日（日）の2日間、講義室において各サークルが日頃の練習成果を発表しました。また、松林中学校吹奏楽部、室田小学校や松林小学校の合唱を行うとともに、11日（日）にはソロコーナーと題し、小・中学生のピアノソロの演奏などを行いました。さらに、公民館の中庭では、室田保育園とくすのき保育園の園児の皆さんによる花みこしや、ニ

ュータウン祭囃子(まつりばやし)愛好会をはじめとする4団体の演奏が行われました。実行委員会企画では、「松林地区のまちぢから協議会子ども部会」によるキッズコーナーで輪投げなどを開催され、多数の参加者がおられました。

次に、展示部門においては、各サークルが階段壁面や2階会議室などで日頃の活動成果を展示するとともに、1階ロビーでは包括支援センター「くるみ」による福祉・介護相談や将棋ボランティアによる将棋対戦や指導を行い、まつりの醍醐味である異世代間の交流の推進に寄与したものと考えております。2階では、室田保育園、室田小学校の園児、児童による自由研究の作品展などとあわせまして、公民館の主催事業で開催いたしました陶芸教室やスケッチ講座、フォト講座の作品等も展示も行いました。

2階和室には、お茶室を設け来場された皆様に伝統文化に触れる機会を設けるとともに、実行委員会企画としてのコーヒー、ココアやパンの販売などを行いました。

模擬店部門につきましては、11日、12日の両日で14サークルに参加いただき、あわせて南三陸復興支援として海の幸の販売なども行われました。

また、松林中学校、円蔵中学校に会場の受付や誘導等のボランティア活動の協力依頼を行ったところ、多数の参加をいただくことができ、ボランティア活動を通して多世代・異世代の交流ができたと考えております。

さらに昨年度に引き続き、室田保育園、環境事業センターと連携し、室田保育園の園庭を活用し、市制70周年記念ラッピングが施された「ごみ収集車」の展示、試乗体験なども開催されました。このように、公民館と隣接する公共施設とも連携することで、集客活動に努めました。

次に館内の飾り付けでございますが、これは実行委員会の皆さんが中心となり、公民館ロビーをはじめ館内の飾り付けを行いました。この飾りつけにつきましては、多くの皆さまから公民館まつり終了後外してしまうのは非常に残念であるとのお声をいただきましたので、当分の間、館内に飾り付けをしたままにしてございますので、お帰りの際に改めてご覧いただければと思います。

最後に来館者数でございますが、第7回実行委員会が開催されておられませんので、詳細は確定していない部分もありますが、両日とも晴天に恵まれ昨年を上回るおおよそ延べ5,000人の来館者があったものと考えております。

今年度は金曜日の準備段階で雨が降ったこともあり、雨天時の対応などで、様々な課題が残ったと考えております。そのため、冒頭申し上げました次回の実行委員会開催時にこうした反省点などを共有し、来年度の「公民館まつり」に活かしてまいりたいと考えております。事務局からの説明は以上でございます。

滝本会長

ありがとうございます。実行委員長でもある島村委員の方からも感想などをお願いいたします。

島村委員

実行委員長として4回目となる公民館まつりですが、実行委員会、公民館の職員の方々が連携し、非常にスムーズに開催できたのではないかと考えています。また、新しい実行委員会企画等についても、松林地区のまちぢから協議会の子ども部会の方々が積極的に参加してくださった関係で非常に助かりました。キッズコーナー等も子ども部会の方々に携わっていただいた関係で、参加者人数も増え、同コーナーの中学生のボランティアの生徒さんたちもボランティアが非常に楽しかったと言っていたので、非常に良かったのではないかと考えています。

滝本会長

ありがとうございます。今、島村委員からお話がありましたまちぢから協議会の子ども部会ですが、先日、松林地区の推進協が開催されまして、公民館まつりに用意した風船がすべてなくなり、大盛況であったとの報告を受けました。

島村委員

そうですね。それと前夜祭のカラオケ大会につきましても、自治会長の皆さんをはじめ多くの方々に御参加いただき、本当に大盛況でした。今後もいろいろ工夫をしながら、公民館まつりを通して楽しく多世代、異世代交流ができればいいかなと考えています。

滝本会長

ありがとうございました。次に議題3「諮問・答申」に移りたいと思います。

(諮問について、各委員の答申案をもとに協議)

滝本会長

それでは今日の協議結果をふまえて修正等がある方は修正をしていただき、12月末までに公民館まで答申案を提出してください。第4回の審議会の際に答申を提出できればと思いますので、よろしくお願いいたします。

続いて議題4「その他」に移りたいと思います。事務局よりご説明をお願いします。

事務局

何点かございまして、1点目は12月7日（金）に市役所で開催されます社会教育課主催の研修についてでございます。滝本会長、上遠野副会長、神谷委員が出席、松浦委

員、竹松委員が欠席となっております。後ほど、渡邊委員、島村委員の出欠席についてご確認させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、平成30年度茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会の研修についてでございます。日時は12月21日（金）となります。お忙しいところ大変申し訳ありませんが、ご参加いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

続きまして、お配りしております「第60回神奈川県公民館大会開要綱」をご覧ください。平成31年1月18日（金）に平塚市中央公民館において、第60回神奈川県公民館大会を開催いたします。こちらにつきましても、お忙しいところ大変申し訳ありませんが、研修会に御参加いただければと思います。出欠席の連絡を12月5日（水）を目途に公民館に連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

最後に第4回公民館運営審議会の日程についてですが、諮問・答申の作成状況などもございますので、改めて事務局から連絡いたしますが、3月の中旬頃で考えています。現時点で都合の悪い日程等がありましたら、事務局側にお伝えください。よろしくお願いいたします。

（日程調整）

滝本会長

それでは第4回の公民館運営審議会の日程については、改めて公民館から連絡があるということよろしいでしょうか。それでは特に他になければ、以上をもちまして第3回茅ヶ崎市立松林公民館運営審議会を終了します。お疲れさまでした。

会長署名

委員署名
